

第 53 回富山県感染対策研究会に参加して

あさひ総合病院 藤本寛之

令和 6 年 10 月 5 日富山大学杉谷キャンパス医薬イノベーションセンター日医工オーデイトリウムにて高岡市民病院が当番世話人となり開催された第 53 回富山県感染対策研究会に参加しました。

前半は県内の医療機関からの 6 題の一般演題発表で、各施設がそれぞれ院内の感染対策で工夫していることやその効果などを発表していました。

後半は「自然災害と感染症～避難所における感染対策のポイント～」と題して、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野教授、感染制御教育センター長である泉川公一先生による特別講演が開催されました。日本環境感染学会災害時感染制御検討委員会委員長でもある演者が、1 月の能登半島地震において発災直後から現地入りし感染対策を指揮してきた実例を紹介しながら、災害時の避難所における感染対策のポイントをわかりやすく講演していただきました。

私自身所属施設において院内感染対策チーム（ICT）のメンバーとして参加しているものの微生物検査はほぼ外注であり、感染対策について学習する機会が十分確保できているとは言い難いのが現状で、このような研究会に参加することにより知見を深め、意識を高めることの重要性を再認識しました。

次回第 54 回大会は令和 7 年 3 月 22 日に富山西総合病院が当番世話人となり開催予定とのことです。

